

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 なとり 上場取引所 東  
 コード番号 2922 URL <https://www.natori.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 名取 三郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 安宅 茂 TEL 03-5390-8111  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,370	5.3	399	△6.1	396	△5.6	260	△10.3
2023年3月期第1四半期	10,801	△1.9	425	△47.3	419	△48.3	290	△47.7

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 375百万円 (40.8%) 2023年3月期第1四半期 266百万円 (△55.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	20.71	—
2023年3月期第1四半期	23.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	40,932	23,818	58.2
2023年3月期	40,024	23,581	58.9

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 23,818百万円 2023年3月期 23,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,700	1.3	1,650	165.2	1,660	155.3	1,110	172.4	88.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	15,032,209 株	2023年3月期	15,032,209 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,449,656 株	2023年3月期	2,449,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	12,582,621 株	2023年3月期1Q	12,582,653 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、売上面では、価格改定後の製品が市場に定着しつつある中、消費者の生活防衛意識の高まりによる買い控えに対応した期間限定品や、おやつ需要を狙った新製品導入と市場定着を図るべく、主力製品の販売促進策等に引き続き取り組み、増収となりました。利益面では、原材料価格の更なる値上がり影響や、動力燃料費などのコスト増加に対して、売上増やプロダクトミックスの改善、一部製品の価格改定や内容量変更、コストコントロールに全社をあげて取り組んだ結果、前年同四半期比では減益となりましたが、当第1四半期連結累計期間の利益計画に対しては上振れして進捗している状況です。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高113億70百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益3億99百万円（同6.1%減）、経常利益3億96百万円（同5.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億60百万円（同10.3%減）となりました。

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	10,801	100.0	11,370	100.0	569	5.3
売上総利益	2,433	22.5	2,389	21.0	△44	△1.8
販売費及び一般管理費	2,007	18.6	1,989	17.5	△18	△0.9
営業利益	425	3.9	399	3.5	△25	△6.1
経常利益	419	3.9	396	3.5	△23	△5.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	290	2.7	260	2.3	△29	△10.3

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記のとおりであります。

区 分		前第1四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
食品製造販売事業	水産加工製品	4,503	41.7	4,717	41.5	213	4.7
	畜肉加工製品	1,975	18.3	2,066	18.2	91	4.6
	酪農加工製品	1,945	18.0	2,063	18.1	118	6.1
	農産加工製品	436	4.0	503	4.4	67	15.5
	素材菓子製品	527	4.9	598	5.3	71	13.5
	チルド製品	389	3.6	371	3.3	△18	△4.7
	その他製品	920	8.5	944	8.3	24	2.6
	計	10,696	99.0	11,265	99.1	568	5.3
	不動産賃貸事業計	104	1.0	105	0.9	0	0.9
	売上高合計	10,801	100.0	11,370	100.0	569	5.3

## (食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、おやつにもお酒のおつまみにも最適な「うまいか」や、「いかの姿フライ」、「するめスティック」、期間限定でかつやとコラボしたカツカレー味の揚物製品などが売上を伸ばし、増収となりました。畜肉加工製品は、新製品「厳選3種の肉バルアソート」が好調に推移したことに加え、ドライソーセージ製品が伸長し、増収となりました。酪農加工製品は、新製品「チータラ。ボリュームパック」や、期間限定の新製品「チータラ。八幡屋磯五郎焙煎一味唐からし使用 一味唐からし味」、新製品「おつまみ通の方に食べていただきたい かんずり仕立て チーズ」などが好調に推移し、増収となりました。農産加工製品は、食べきりサイズの「JOLLY PACK」シリーズや、お買い得な大袋のナッツ製品などの売上が伸長し、増収となりました。素材菓子製品は、カリカリ梅などの梅製品や、ねりうめなどの飴製品などが売上を伸ばし、増収となりました。チルド製品は、期間限定パッケージの新製品「まるやか チータラ。ちいかわコラボパッケージ」などのチルド チーズ鱈。製品が好調に推移しましたが、フードパック製品の売上が減少し、減収となりました。その他の製品は、期間限定の新製品「一度は食べていただきたい よくばり4種の詰合せ」などのアソート製品が売上を伸ばし、増収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は112億65百万円（同5.3%増）、営業利益は3億27百万円（同7.7%減）となりました。

## (不動産賃貸事業)

売上高は1億5百万円（同0.9%増）、営業利益は72百万円（同2.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、409億32百万円（前連結会計年度末比9億7百万円増）となりました。

資産の部では、季節的要因の売上減少で受取手形及び売掛金が6億70百万円減少しましたが、夏期の繁忙期に向け原材料等を11億46百万円積み増したことで等により総資産が増加しました。

負債の部では、リース債務は返済が進み2億12百万円減少しましたが、在庫の積み増しにより支払手形及び買掛金が11億9百万円増加したこと等により、負債合計は171億13百万円（同6億70百万円増）となりました。純資産の部では、四半期純利益の計上や配当金の支払いなどで利益剰余金が1億22百万円増加したこと等により、純資産合計は238億18百万円（同2億37百万円増）となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比0.7ポイント減少の58.2%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,005,384	2,808,221
受取手形及び売掛金	8,909,888	8,239,279
商品及び製品	1,657,650	1,479,731
仕掛品	921,672	1,050,485
原材料及び貯蔵品	4,398,650	5,545,226
その他	892,280	491,408
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	18,785,519	19,614,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,196,970	9,059,879
土地	6,913,778	6,913,778
その他(純額)	1,941,908	1,720,651
有形固定資産合計	18,052,656	17,694,309
無形固定資産	746,532	1,096,284
投資その他の資産	2,439,669	2,527,217
固定資産合計	21,238,858	21,317,811
資産合計	40,024,377	40,932,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,874,268	4,984,167
短期借入金	3,208,000	3,208,000
1年内返済予定の長期借入金	491,120	470,120
未払法人税等	113,738	46,339
賞与引当金	348,299	252,304
役員賞与引当金	5,700	8,667
その他	3,741,187	3,666,572
流動負債合計	11,782,313	12,636,171
固定負債		
長期借入金	2,108,320	2,057,290
役員退職慰労引当金	663,972	669,222
退職給付に係る負債	851,598	844,097
資産除去債務	5,825	5,825
その他	1,030,649	900,800
固定負債合計	4,660,365	4,477,236
負債合計	16,442,679	17,113,407
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	20,906,232	21,028,394
自己株式	△2,096,265	△2,096,461
株主資本合計	23,076,015	23,197,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405,840	513,819
為替換算調整勘定	118,032	123,525
退職給付に係る調整累計額	△18,190	△16,577
その他の包括利益累計額合計	505,682	620,768
純資産合計	23,581,698	23,818,750
負債純資産合計	40,024,377	40,932,157

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	10,801,365	11,370,589
売上原価	8,367,544	8,981,160
売上総利益	2,433,821	2,389,429
販売費及び一般管理費	2,007,957	1,989,563
営業利益	425,864	399,865
営業外収益		
受取配当金	18,241	19,568
受取賃貸料	6,534	5,082
その他	8,195	9,912
営業外収益合計	32,970	34,563
営業外費用		
支払利息	10,052	9,089
賃貸費用	6,372	6,186
持分法による投資損失	22,659	22,728
その他	-	4
営業外費用合計	39,084	38,009
経常利益	419,750	396,420
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	419,750	396,420
法人税等	129,290	135,849
四半期純利益	290,459	260,570
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,459	260,570

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	290,459	260,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,096	107,979
退職給付に係る調整額	1,649	1,613
持分法適用会社に対する持分相当額	15,743	5,493
その他の包括利益合計	△23,702	115,085
四半期包括利益	266,757	375,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,757	375,656
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。